



“ 学びの環境整備 ”

～ 学びを「支える」から「ともにつくる」へ～

社会の変化によって、子どもたちの学びの形や必要な力は変わり続けています。そうした中で、子どもたちが安心して学べる環境を整えていくことが重要です。今回の研究会では、事務職員が学びを「支える」存在から「ともにつくる」存在へと役割を広げていく姿を考えていきます。事務職員だからこそできる学びの環境整備、その可能性を一緒に考えましょう。

講 演

「学校財務マネジメントから考える 学びの環境整備」



愛知教育大学 教育科学系
教育ガバナンス講座 教授

風岡 治 氏

愛知県の公立小中学校事務職員、文部科学省、豊橋市教育委員会を経て現職。中央教育審議会「学校における働き方改革特別部会」委員など、国・自治体の教育改革や学校事務の在り方検討に幅広く参画。CSマイスター。専門は教育経営学、教育行財政、学校事務・事務職員。

研究部提案

学びを“ともにつくる”事務職員の姿を提案

日々の取組から、もう一步！

小さな工夫や新たな視点を加えることで子どもの学びを「ともにつくる」かたちへ発展させる。そんな事務職員の姿を提案します。

KEYWORD

協 働

学校財務
マネジメント

カリキュラム・
マネジメント

共同学校事務室